

財政状況、今後のまちづくりの話し合い

▼まちづくり座談会

これからの町の財政の見通しやまちづくりなどについての説明や意見交換を行う
まちづくり座談会を、
11月30日に山村開発センターで、
12月3日に町公民館で開きました。



最新の財政推計を説明

座談会には、根雨・黒坂両会場に延べ60人が参加。町からは町長と教育長、各課長が出席しました。

景山町長のあいさつに続き、山形克彦総務課長が、平成28年度までの一般会計の収支推計について説明しました。

【説明の主な内容】

町では、前年度決算が確定した後には財政推計を見直しています。

財政推計の説明に続いて、町の各課長から、現在行っている事業や今後のまちづくりへの取り組みなどについての説明がありました。

緊急経済対策交付金の活用について

景気対策として、平成20年度と21年度中、国の補正予算

前年度決算と来年度予算を基に、町のすべての事業について聞き取りを行い、新しい推計を組み立てていきました。

各年度の決算については、平成18年度決算は赤字でしたが、皆さんのご理解とご協力により、19年度、20年度ともに黒字となりました。現段階では、21年度決算も黒字となる見込みです。

町が財政難となった大きな原因は、昭和50～60年代に

計画した事業をバブル期に行ったときの借金（起債）の返済と、平成12年発生鳥取県西部地震からの復興が重なったためと考えています。

また、町の借金の返済額を示す実質公債費比率は30・2となり、国が示す早期健全化基準の25%を超えています。

このことにより、町は「財政健全化団体」となりましたが、推計どおりに事業を進めていけば、平成24年度か25年度には25%を下回る見込みです。

（詳しい推計の内容は、広報ひの11月号をご覧ください）

まちづくりの取り組みに理解求める

で交付金が全国の自治体に交付されました。

町へは総額およそ3億4000万円が交付され、これを活用し、財政再建のため先送りしていた道路や橋の整備をはじめ、コミュニティ施設の

整備や根雨小学校校体育館の耐

情報政策の推進

町では、安心・安全な暮らしのため、携帯電話がつか

らない地区の解消を目指して
います。

今年度は、久住、板井原、
秋縄に携帯電話事業者による
鉄塔が整備され、現在は高尾
地内に建設中です。さらに、
三土と小原に町で鉄塔を整備
します。

若者定住対策について

少子高齢化が進む中、町内
に若者に住んでもらえるまち
づくりが課題となっています。
このたび、根雨の旧食糧事
務所日野支所の跡地を購入し、
若者向け住宅などの整備に活
用することとしました。

新型インフルエンザ予 防接種個人負担について

町内でも新型インフルエン
ザが流行しています。町では、
優先接種者に対し、新型イン
フルエンザの予防接種費用の
一部を助成します。

農林業の振興について

先日行われた「日野川源流
米コンテスト」で、日野町産
の米が最優秀賞を受賞し、全
国的に見てもおもしろいとい
うことが実証されました。

町でも、さらに日野町産米
のブランド化を図り、販路の
拡大や学校・保育所の給食へ

の導入などの地産地消を進め、
水田農業の活性化を図ります。

林業振興では、木材を将来
に向けて大切な財産として生
かすため、人工林の間伐を進
めています。これにより、国
土や水源の保全など、山林の
機能を十分に発揮させると
もに、木材の価値を高めます。

生活排水処理について

町では、快適な生活環境を
目指し、公共下水道や農業集
落排水施設への加入を進める
とともに、下水道の整備が見
込めない地区には、合併処理
浄化槽の設置を進めています。
多くの皆さんの下水道施設
への接続、または合併処理浄
化槽の設置（助成制度があり
ます）をお願いします。

消費生活相談窓口を開 設しました

11月から、山村開発セン
ター内に、消費生活相談窓口
を開設しました。
住民の皆さんの生活を守る
ため、悪徳商法被害、多重債
務被害対策など、消費生活に
関する相談を受け付けます。
困っていることがあれば、相
談窓口（電話72 0336）
までお気軽に相談ください。

学校・家庭・地域の連
携事業について

町では、昔遊びやゲームな
ど、子どもたちと地域の皆さ
んとの交流のため、「元気な
子どもと地域の大人の居場所
づくり」や、地域防犯パト
ロール協議会（通称青バト）
による見守り活動を進めてい
ます。

いずれも、住民の皆さんの
ボランティア・連携により取
り組まれています。多くの皆
さんのご協力をお願いします。

生涯学習のまちづくり

町では、今年度から新しく
「出前公民館」を始めました。
映画会や料理教室、ニュース
ポーツ体験など、学習内容も
地域の皆さんと一緒に考えま
す。また、健康づくりのため
の「ぼかぼか教室」と連携し
て開くこともできますので、
町公民館まで連絡ください。
このほかに、町内の歴
史・文化・自然を生かした
ウォーキングの開催や、生涯
学習の拠点としての図書館・
文化センターの活用を目指し
ています。

会場からの声 ~参加者の皆さんからの質問・意見など~

実質公債費比率がいくらからいになれば新しい
取り組みを行うのか。その目安はあるのか
特に目安はありません。町としても新しい取り
組みをしなければなりません。借金をしてま
で行うような取り組みはできないと考えます

町ではぼかぼか教室などに力を入れているよう
だが、健康づくりのためのウォーキングにも取
り組んでみたらどうか
町でも健康ウォーキングを事業として取り組ん
だ時期があるので、実施について検討します

国の指針により外部監査を受けた結果は
12月議会で報告し、公表も考えています。監査
結果は、すでに財政再建に取り組んでいるため、
現状を維持せよとのことでした

いわゆる「婚活」のような事業ができないか
男女の出会いの場の提供は、役場よりも住民の
皆さんが実行し、役場が支えるという形が望ま
しいと思います。町としては、若者が住む所を
整備したいと考えます

AED（自動体外式除細動器）が小学校や警察
などに設置されており、住民が使えない
役場や町公民館などの設置を考えています。
使えない場所に置いても意味がないので検討し
ます

無線高速インターネットが可能な地区はどこか
NTTドコモの携帯電話が通じる地区で使えま
す。黒坂のまちなかは、12月中旬には通信速度
が改善される予定です